

ONLY ONE CITY FUNABASHI

船橋市商工業戦略プラン

概要版



目 次

策定の趣旨	1
策定の目的	1
計画期間	1
計画の位置づけ	1
商工業のポテンシャル	2
商工業が抱える主な課題	2
10年後の将来像	3
戦略の目標	3
船橋市商工業戦略プラン体系図	4
重点プロジェクト	6
①「つなげる」（「チーム船橋」プロジェクト）	6
②「育てる」（「人」が輝くプロジェクト）	8
③「集める」（「賑わい」創出プロジェクト）	10
④「極める」（イノベーション創出プロジェクト）	12
⑤「広げる」（ビジネスチャンス拡大プロジェクト）	14
重点プロジェクトの役割分担	16
商工業戦略プランの推進に向けて	17
推進組織の設置	17
戦略指標	17
進行管理の徹底とフレキシブルな施策・事業の見直し	17

策定の趣旨

策定の目的

本市の商工業を取り巻く環境変化に対応して、本市の商工業が持続的な発展を遂げるためには、事業者が主体的かつ積極的に他の事業者や団体等と連携し、各種支援策を活用して事業の拡大を図る等、自らの力で勝ち抜く行動力をつけていくことが必要不可欠です。

国が進める地方創生や平成 32 年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されていることを本市の経済成長の追い風ととらえ、本市の商工業の持続的な発展に向けた方向性及び成長戦略を商工業戦略プランとして策定しました。

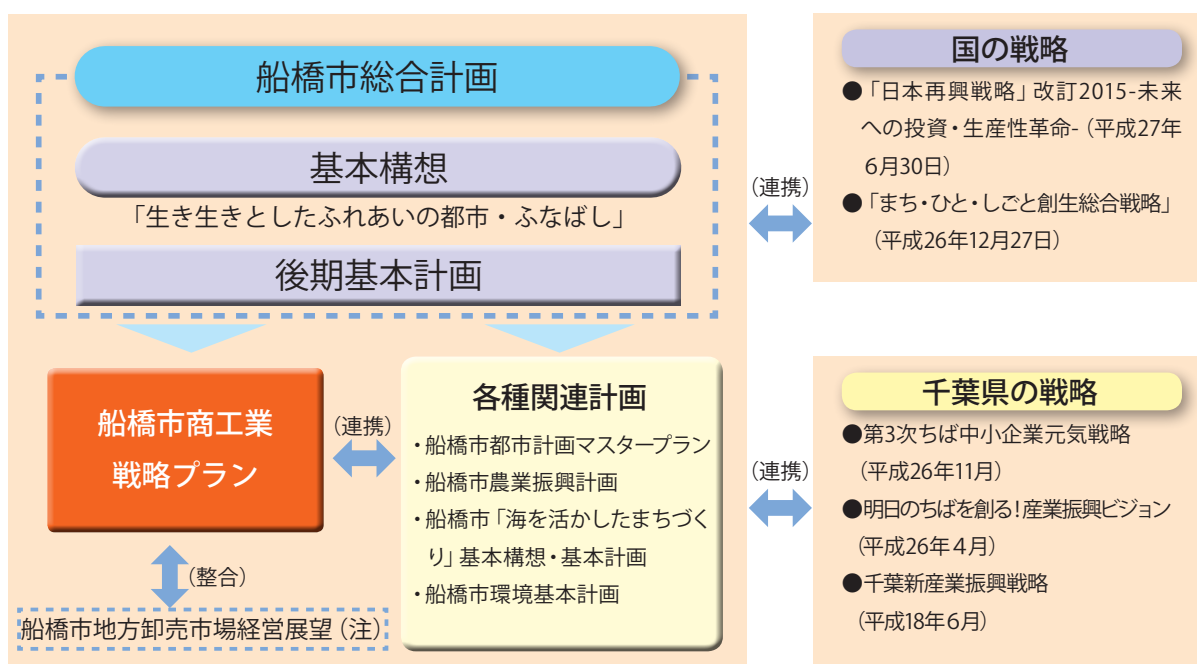
計画期間

本戦略プランは、平成 28 年度を初年度に、平成 37 年度までの 10 年間を計画期間とします。なお、平成 32 年度までの 5 年間を前期戦略と位置付け、優先的かつ重要度の高い施策・事業を短期集中的に推進し、平成 33 年度には、社会経済情勢の変化や施策・事業の進行状況も踏まえつつ本戦略プランを見直し、後期戦略と位置付けます。

計画の位置づけ

本戦略プランは、まちづくりの目標に「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」を掲げた「船橋市総合計画」を上位計画とし、後期基本計画で定めた 6 つの「めざすべきまちの姿」の実現に向けた商工業振興の分野別計画と位置付けたものです。

推進にあたっては、都市計画マスタープラン等、本市の関連計画及び国・千葉県の戦略との整合性を確保しつつ、本戦略プランの実現を図ります。



（注）市場の健全な発展に向けて、市場関係業者と開設者が一体となって取り組むための基本方針及び行動計画。

商工業のポテンシャル

本戦略プランでは、本市の商工業の優位性を念頭において、商工業振興を推進します。

全体	商工業の売上高（出荷）規模が県内有数（商業2位、工業5位）
	消費マーケット（人口）は首都圏有数規模
	公共交通及び高速道路によるアクセス利便性が高い
	大消費地である首都圏の中心部に位置する地理的優位性
	産業振興関連のインフラ集積
	豊富な地域の農水産物
	高い市民力
商業	「船橋宿」として発展してきた歴史
	大型小売店の高い集客力
	卸売業の産業集積
	多種多様なイベント開催
工業	バランスの良い多様性ある産業構造
	京葉食品コンビナートの競争力
	中小製造業の高い技術力

商工業が抱える主な課題

本市の商工業及び横断的な課題について、各種調査から次のとおり整理しました。

①商業の主な課題

- 商店街の特性（多様性）を活用した地域活性化
- 商店街及び商業施設のまちづくり活動による賑わい創出
- 地域に愛される個店の魅力向上
- 若者や女性、シニア等、多様な層の起業・創業の活発化

②工業の主な課題

- 国内外への販路拡大
- 企業間・産業間連携等による技術・開発力の向上
- 起業・創業の活発化及び既存企業の育成
- 安定的な操業環境の確保（工業用地の確保、防災対応、規制緩和）

③横断的な課題

- 産学官金連携による企業の競争力向上
- 観光・食（農水産）産業との連携推進
- 船橋市地方卸売市場及び卸売業の活性化
- ICT対応の推進（インターネットの有効活用）
- 船橋ブランド育成と確立
- 地域雇用の安定的確保
- 若手リーダー及び人材の育成

10年後の将来像

～「チーム船橋」でつなぐ市民力と産業力～ “オンリーワンシティ船橋”

本市は、多様性あふれる高い産業力と全国に誇る高い市民力を有しています。これらのポテンシャルを最大限に活かして10年後の船橋を「住みやすい街から住みたい街」といった魅力あふれる都市へと発展させていくために、市民と事業者が船橋愛に基づいた「チーム船橋」として密接に連携することで、「船橋らしさ」が際立った産業力と市民力によるオンリーワンの産業都市・世界の船橋を目指します。

戦略の目標

商業戦略

（目標）おもてなしで人を惹きつける魅力あふれる商都

船橋のまちの歴史・文化を活かしつつ、各商店街の持ち味や本市固有の音楽文化を活用したイベントの開催とともに、人々を惹きつける魅力あふれる買い物空間づくりや心のこもった接遇・サービスの向上に努めることで、まちの活力につながる船橋ならではの「賑わい」の創出を目指します。

工業戦略

（目標）創造と連携で未来を切り拓くものづくり

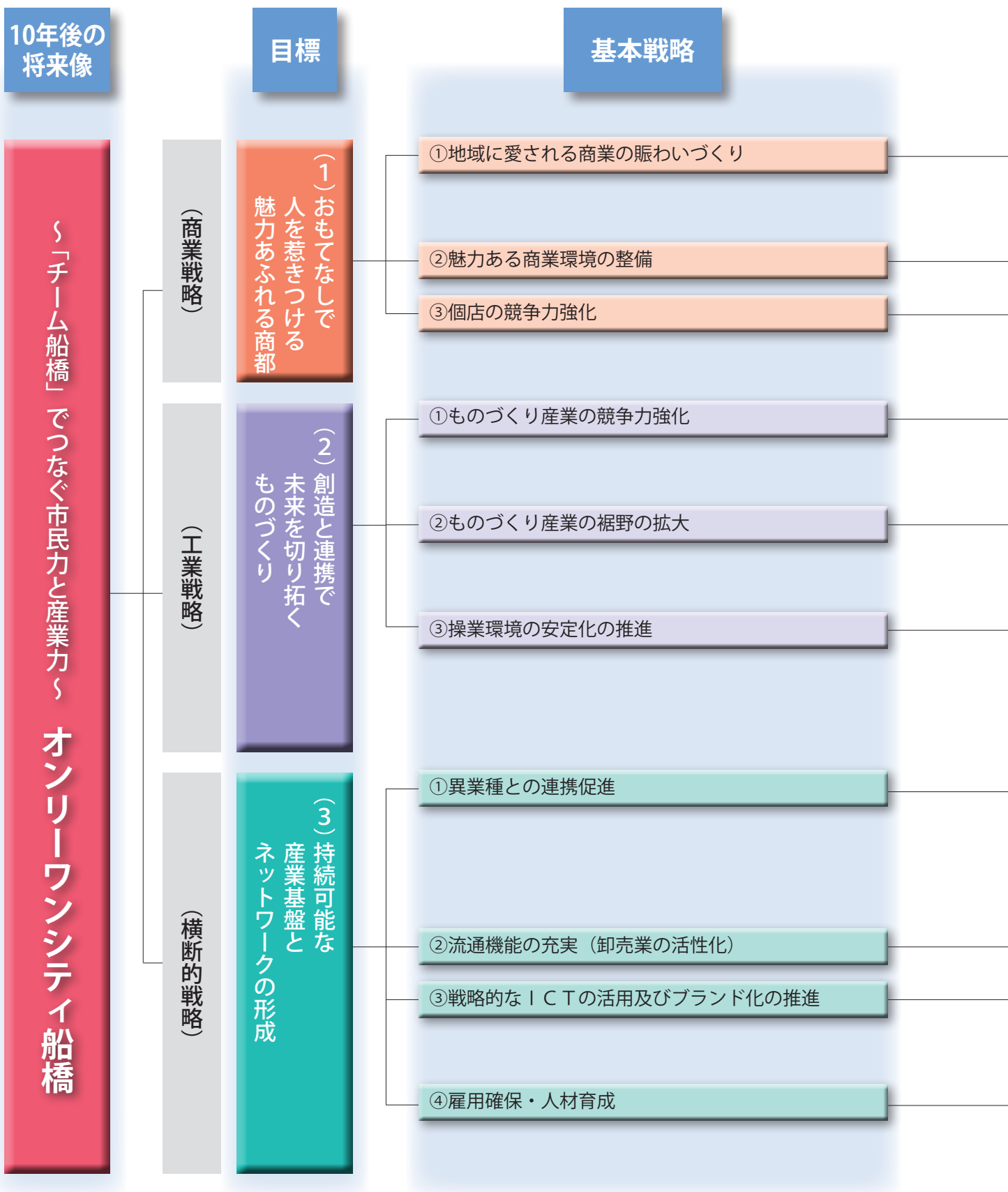
本市のものづくり産業は、「ベンチャープラザ船橋」や「ジョブカフェちば」等の支援機関や大学・教育機関等の知財を活用しながら技術力の強化・革新に挑みつつ、国内外への販路拡大や持続可能な産業基盤を確立することで、日本の産業や人々の暮らしの未来を担う高度なものづくり産業を目指します。

横断的戦略

（目標）持続可能な産業基盤とネットワークの形成

県内有数の規模及び競争力の高さを誇る本市の商工業に加え、農業・漁業や観光産業といった高いポテンシャルを有する産業が互いに連携して相乗効果を発揮し、本市産業の更なる発展と、地域活性化を目指します。

船橋市商工業戦略プラン体系図



施策

a. 商店街のまちづくり活動による賑わい創出

b. 地域・商店街と大型商業施設連携の促進

a. 買い物しやすい環境整備の推進

a. 個店の販売力（商品・サービス力）の向上

b. 多彩なプレーヤーによる起業・創業の促進

a. 国内外への販路の拡大

b. 技術・開発力、生産力の向上

a. ベンチャー企業の支援・育成（起業・創業の促進）

b. 企業誘致の促進と市外流出の抑制

a. 防災対応力の強化

b. 各種規制緩和の推進

c. 工業用地の確保と工業地域の利便性向上

a. 産学官金・企業間連携の促進

b. 農水産業との連携の促進

c. 観光産業との連携の促進

a. 新事業展開による販路拡大の促進

a. 中小・小規模企業のICT化促進

b. 船橋ブランドの確立及びプロモーションの推進

a. 安定的な雇用の確保

b. 長期的視点に立った人材の育成

（本プランの重点事業を抜き出して、5つのプロジェクトにまとめ、船橋市の商工業の進むべき方向を「見える化」する）
船橋市の商工業の「10年後の将来像」を実現するための5つの重点プロジェクト

重点プロジェクト

プロジェクト① つなげる

「チーム船橋」
プロジェクト

連携

プロジェクト② 育てる

「人」が輝く
プロジェクト

連携

プロジェクト③ 集める

「賑わい」創出
プロジェクト

連携

プロジェクト④ 極める

イノベーション
創出プロジェクト

連携

プロジェクト⑤ 広げる

ビジネスチャンス拡大
プロジェクト

重点プロジェクト

1 「つなげる」（「チーム船橋」プロジェクト）

プロジェクトの定義

「オンリーワンシティ 船橋」の将来像の実現に向け、市民及び事業者と関係者が一体となった「チーム船橋」としての連携強化を図る。

プロジェクトの概要

本市の商工業は、個々の企業経営力や産業優位性の高さもあって、異業種・企業間等の連携機運が十分とは言えませんが、本市の商工業のポテンシャルを最大限に高めるためには、市内企業及び船橋商工会議所・船橋市商店会連合会等の関連団体と大学、金融機関、行政等の連携を促進することが必要です。また、市民団体（NPO・ボランティア等）や市民、プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツ」（船橋アリーナが本拠地）等と連携した産業振興の視点も欠かせないテーマといえます。

本市の商工業が更なるステップアップを図るために、本市の市民及び事業者と関係者が一体となった「チーム船橋」として連携強化を図るとともに、企業・団体はICT及びコーディネーターを活用したインターネット通販や受発注のシステム構築等、販路拡大に向けた取り組みを推進します。また、商店街や大型小売店等が連携かつ能動的に地域の課題を解決する事業の推進に努めることで、地域と密接につながったまちづくりを進めます。

ロードマップ（主な事業別）

事業名	推進分野		短期 (2年以内)	中期 (5年以内)	長期 (10年以内)
	商業	工業			
①-1 「チーム船橋」 推進プロジェクト	○	○			
①-2 共同ビジネスマッチング事業	○	○			
①-3 企業等のHP等活用支援事業	○	○			

取組事業

① - 1 「チーム船橋」推進プロジェクト

短

中

長

拡充

市民及び事業者の船橋愛の醸成と産業連携の推進の象徴を「チーム船橋」として、ロゴマーク等を浸透させることで、船橋らしさの際立つ「オンリーワンシティ 船橋」の将来像に向けた意識高揚と連携強化を推進します。また、「チーム船橋」の取り組みを戦略的に広報することで、市内外に対して「船橋」の魅力を発信します。



主 体 市（商工振興課・農水産課・広報課・政策企画課）

連携先 船橋商工会議所、業界団体、市民

① - 2 共同ビジネスマッチング事業

短

中

長

新規

- 本市の商工業のプラットフォームとなる企業データベースを構築し、専任コーディネーターの配置・育成を行います。
- 企業データベース及び専任コーディネーターを仲介役とした共同の受発注及びビジネスマッチングのシステムを確立し、産業振興を専門的に推進する部署を設置します。



主 体 船橋商工会議所

連携先 市（商工振興課）、業界団体

① - 3 企業等のHP等活用支援事業

短

中

長

新規

ホームページやSNS（フェイスブック・ツイッター等）の活用ができていない団体・商店街・企業・個人事業主に対し、講習会や専門家派遣などにより情報発信機能の強化や多言語化への対応、インターネット通販による販路拡大の支援をします。



主 体 市（商工振興課・農水産課・広報課）

連携先 船橋商工会議所、業界団体



2「育てる」（「人」が輝くプロジェクト）

プロジェクトの定義

創業者の育成・多様な人材活用に関する事業を推進する。

プロジェクトの概要

本市の人口構成は、今後高齢化が進む見込みですが、市内の経営者の高齢化も顕著となっています。今後10年間の本市の産業界を展望すると、次世代の産業界の担い手となる若手経営者や起業家を育成する視点が欠かせません。また、市民のなかには、長年の企業勤務経験やボランティア活動などで培ったスキルやノウハウを有する人材が少なくありません。これらの人材にスポットライトをあてて、商工業の振興に活用するとともに、高齢者、女性、子育て中の労働者が生き生きと働ける社会を構築します。さらには、ダイバーシティやワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を積極的に支援することで、障がい者や外国人労働者も含めたあらゆる市民が心身ともに健康に働ける環境づくりを促進します。

ロードマップ（主な事業別）

事業名	推進分野		短期 (2年以内)	中期 (5年以内)	長期 (10年以内)
	商業	工業			
② - 1 若手(U40)等創業及び第二創業者育成事業	○	○			
② - 2 ダイバーシティ推進事業	○	○			
② - 3 インターンシップ推進事業	○	○			
② - 4 地域産業を担う子供育成事業		○			

取組事業

② - 1 若手 (U40) 等創業及び第二創業者育成事業

短

中

長

新規

- 創業者向けに「Team 船橋実践塾」(仮称)を開設し、経営者としての資質を高め体力ある創業者を育成します。なお、一部の専門課程については第二創業を目指す事業者にも門戸を開き将来の商工業の担い手を育成します。また、交流会等を開催し創業者の交流を図ります。
- 創業者向けに期間限定でチャレンジショップやワーキングスペース及びレンタルオフィスを提供することで市内での開業につなげます。
- 若手 (U40)、女性、シニアの創業者の商店街空き店舗への出店に対し、地域活動、商店会活動に積極的に参加することを条件に拡充支援し商店街の活力の増進につなげます。

主 体 市 (商工振興課・男女共同参画センター)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、市民

② - 2 ダイバーシティ推進事業

短

中

長

新規

- 多様な雇用に対する体制の整備(事業所内保育所に対する支援、女性や子育て中の労働者、高齢者、外国人の働きやすい環境整備等)を推進します。
- 雇用多様化への対応とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた周知・啓発(マニュアル整備、各種講座の開催等)をします。
- 優良企業の表彰制度を確立します。



主 体 市 (商工振興課・政策企画課・保育認定課・子ども政策課・児童家庭課・障害福祉課・高齢者福祉課・生活支援課・男女共同参画センター・国際交流室)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、市民

② - 3 インターンシップ推進事業

短

中

長

新規

コーディネーター(大学・高校OB等)によりインターンシップの受け入れ企業を開拓し、企業と大学生・高校生の効率的なマッチングを推進します。

主 体 市 (商工振興課・教育委員会)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、大学・教育機関、千葉県

② - 4 地域産業を担う子供育成事業

短

中

長

新規

- 小・中学生が地域産業への理解・愛着を深め、ものづくりや科学に対する関心や好奇心を持たせることで地域企業への就業につながるよう職場体験等を実施します。
- 小・中学生によるインタビュー形式の製造業の企業紹介ビデオを作成し、「めいど・いん・ふなばし」、YouTube 等への映像配信及びライブラリー化を図ります。
- 小・中学校に製造業の事業者が訪問して「ものづくりの話」、「ものづくり体験」を実施します。

主 体 市 (商工振興課・教育委員会)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、大学・教育機関、市民

3「集める」（「賑わい」創出プロジェクト）

プロジェクトの定義

商業・観光振興の推進により「賑わい」を創出する。

プロジェクトの概要

本市には、昔から市内を横断する街道を旅人が行き交う宿場町としての歴史があります。今日でも、鉄道網が9路線 35 駅と公共交通の利便性は県内随一であり、東京のベッドタウンとして、人口が現在も増加しています。また、本市は、集客力が高い大型商業施設や日本有数の人気を誇る「ふなばしアンデルセン公園」等の集客施設があるほか、「ふなばし市民まつり」や「千人の音楽祭」等多彩なイベントが1年を通して開催される等、市内外の人で活気に満ちています。

こうした「賑わい」は本市の宝であり、地元商店街・大型商業施設が両輪となって、更なる賑わい創出へ取り組みを進めるとともに、その賑わいが地元商工業者の事業に寄与するような仕組みづくりを推進します。

ロードマップ（主な事業別）

事業名	推進分野		短期 (2年以内)	中期 (5年以内)	長期 (10年以内)
	商業	工業			
③-1 商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業	○				
③-2 個店の魅力向上事業	○				
③-3 まちづくり協定の推進	○				
③-4 大型商業施設連携支援事業	○				
③-5 観光・文化地域活性推進事業	○				

取組事業

③ - 1 商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業

短

中

長

拡充

- 商店会が高齢者支援や学童の見守り、子育て世代に買い物しやすい環境づくり等まちづくりの担い手として地域貢献につながる企画・事業を採択により支援します。
- 商店会単体、又は商店会がNPO法人や地域の団体等と連携して、商店街に賑わいを創出するイベント等の企画・事業を採択により支援します。

主 体

市（商工振興課・教育委員会・市民協働課・住宅政策課・都市整備課・市民安全推進課・高齢者福祉課・包括支援課・自治振興課・地域福祉課）

連携先

船橋商工会議所、業界団体、市民

③ - 2 個店の魅力向上事業

短

中

長

新規

「おもてなし」、「店舗デザイン」、「オリジナリティ」等の個店の選りすぐりの取り組みを広報することで商店街等の賑わいに繋ぐ表彰制度を創設します。



主 体

船橋商工会議所

連携先

市（商工振興課・消費生活センター）、業界団体、市民

③ - 3 まちづくり協定の推進

短

中

長

新規

市内主要駅等の商店街に対して中長期的なまちづくり計画の策定を促進します。

主 体

市（商工振興課・政策企画課・都市計画課・道路管理課）

連携先

船橋商工会議所、業界団体、市民

③ - 4 大型商業施設連携支援事業

短

中

長

新規

- 商店会や地域団体と大型商業施設が連携した賑わい創出等の取り組みを事業採択により支援します。
- 大型商業施設が実施する地域貢献、外国人対応のためのサービスの提供、環境整備を支援します。

主 体

市（商工振興課・政策企画課・国際交流室）

連携先

船橋商工会議所、業界団体

③ - 5 観光・文化地域活性推進事業

短

中

長

拡充

- 歴史・文化的遺産や「船橋発」の農水産物、加工食品、工業製品等の観光資源を船橋駅周辺部に設置されるデジタルサイネージ、Wi-Fi、観光PRドラマ、街歩きガイド、飲食店マップ、インフォメーションセンター等により発信します。
- 既存の商店街や横丁、ふなばし朝市等を活用することで、船橋大神宮、海老川、ベイエリアへの回遊性を持たせます。
- 三番瀬海浜公園を含めた三番瀬、京葉食品コンビナート、大型商業施設、元南極観測船「しらせ」等を取り込んだ観光ツアーを実施することで積極的に観光客誘致を進めます。
- 「まちかど音楽ステージ」等これまで培ってきた音楽を地域の活性化につなげます。

主 体

市（商工振興課・農水産課・政策企画課・文化課）

連携先

船橋商工会議所、業界団体、市民

4「極める」（イノベーション創出プロジェクト）

プロジェクトの定義

操業環境の充実及び創業支援により船橋版イノベーションを創出する。

プロジェクトの概要

船橋市の中小ものづくり企業のなかには、グローバルニッチトップ型の企業が少なくありません。また、本市には、「ベンチャープラザ船橋」による起業ノウハウの指導や販路開拓のための大手企業とのマッチング等、県内有数の恵まれた創業環境もあります。さらには、ハイテクパークのように高付加価値・環境保全型の工業団地等、新産業・成長産業が創出・育成される土壌があります。

こうした本市のきら星のような技術力を有する中小ものづくり企業の底上げ並びに国内外に向けた情報発信を産学官金連携体制のもとで積極的に行い、オンリーワンの高い付加価値を生み出す産業集積を進め、船橋発となるイノベーションの創出を推進します。

ロードマップ（主な事業別）

事業名	推進分野		短期 (2年以内)	中期 (5年以内)	長期 (10年以内)
	商業	工業			
④ - 1 成長産業(医療・健康・環境等)の 立地促進		○			
④ - 2 ベンチャー企業育成事業		○			
④ - 3 製造・研究所賃貸施設の整備 支援事業		○			
④ - 4 中小企業の開発力・販売力 向上支援事業	○	○			
④ - 5 工業団地強化推進事業		○			

取組事業

④ - 1 成長産業 (医療・健康・環境等) の立地促進 短 中 長 拡充

- 医療・健康・環境・新エネルギー等の成長産業の市内立地を促進するため、新規立地とベンチャープラザ船橋への入居に対する支援を現行の補助に追加拡充します。
- 既存企業の再生可能エネルギー関連の設備投資についても支援を追加拡充します。

主 体 市 (商工振興課・環境政策課・健康政策課・政策企画課)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、国・千葉県

④ - 2 ベンチャー企業育成事業 短 中 長 拡充

- 「船橋ものづくりグランプリ」を新たに事業化し、これにより選考したベンチャー企業が開発した製品をトライアル発注制度により市が積極的に取り入れることで、販路開拓に対して支援します。
- ビジネスコンテストを実施することで新たな製品・サービスの開発を支援します。

主 体 市 (商工振興課・政策企画課)

連携先 船橋商工会議所、業界団体

④ - 3 製造・研究所賃貸施設の整備支援事業 短 中 長 新規

製造業及び研究施設の市内創業を促進するため、工場・研究所賃貸施設を新設・改築する事業費に対して支援をします。

主 体 市 (商工振興課・政策企画課)

連携先 船橋商工会議所、業界団体

④ - 4 中小企業の開発力・販売力向上支援事業 短 中 長 新規

6次産業化による商品の共同開発に対する支援や自社製品のパッケージ等の改良を支援することで、中小企業の開発力、販売力を高めます。

主 体 市 (商工振興課・政策企画課・農水産課)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、大学・教育機関

④ - 5 工業団地強化推進事業 短 中 長 新規

- 中小企業の防災対応力強化のため相談指導員を派遣しBCP（業務継続計画）策定を推進します。
- 製造業等の操業の安定のため谷津船橋IC周辺部の容積率の緩和と臨海部工業系用途地域の緑地面積率の緩和を検討します。
- 公益性の高い防災関連設備を含む既存の工業団地の付加価値を高めるためのインフラ等の再整備を推進します。
- 製造業等の立地促進のため内陸部に空路との交通アクセスを考慮した上で、知的財産と先端技術の融合によりイノベーションが促進されるシリコンバレーのような新たな工業団地の整備を検討します。



主 体 市 (商工振興課・危機管理課・都市計画課・公園緑地課・政策企画課・環境政策課・環境保全課・道路管理課・街路課・道路建設課・河川整備課)

連携先 船橋商工会議所、業界団体、国・千葉県

5「広げる」(ビジネスチャンス拡大プロジェクト)

プロジェクトの定義

国内外の販路拡大及び産業のグローバル化を展開します。

プロジェクトの概要

本市は、成田国際空港と羽田空港のほぼ中間に位置しており、世界とのアクセス利便性に優れています。市内には多くの外国人が職業人として生活しているほか、英語教育は全国屈指の水準を誇る等、グローバル化を進める素地にも恵まれています。また、平成32年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることをきっかけに、世界各国からの日本への注目度が高まり、インバウンド（外国人観光客）が右肩上がり増加しているほか、アジアの人口は今後爆発的な増加が見込まれる等、世界のマーケットは更なる発展の可能性を秘めています。

こうしたグローバルマーケットの獲得に向けて、世界を視野に入れた販売促進の強化や外国人観光客への対応力の底上げ、世界で戦えるベンチャー企業の輩出等、産業のグローバル化を展開します。

ロードマップ（主な事業別）

事業名	推進分野		短期 (2年以内)	中期 (5年以内)	長期 (10年以内)
	商業	工業			
⑤ - 1 海外販路拡大支援事業	○	○			
⑤ - 2 国内外へ広がる販売拠点事業	○	○			
⑤ - 3 インバウンド誘致促進事業	○				

取組事業

⑤ - 1 海外販路拡大支援事業

短

中

長

新規

ジェットロ千葉（ちば海外ビジネスサポートセンター）等と連携し、海外展開支援セミナーの開催や貿易実務等を支援するとともに、海外への販路拡大及び生産・開発等の連携・協働体制の構築に向けた展示会・商談会への参加費用を補助します。



主 体 船橋商工会議所

連携先 市（商工振興課）、業界団体、大学・教育機関、国・千葉県

⑤ - 2 国内外へ広がる販売拠点事業

短

中

長

新規

○空港、駅等の国内外から多くの来街者が訪れる場所へのPR及び特産品の販売拠点となるアンテナショップを設置し、本市の特産品の販売やおもてなし（外国人向け）対応事業と連動させて本市の魅力をPRする拠点とします。
○市内に海の駅等の直売所を設置し、市内産品の販売及び観光情報発信の機能を持たせることで、市内の回遊性向上と地産地消を推進します。



主 体 市（商工振興課・農水産課・政策企画課・市場総務課）

連携先 船橋商工会議所、業界団体、市民、国・千葉県

⑤ - 3 インバウンド誘致促進事業

短

中

長

新規

東京オリンピック・パラリンピック開催を視野に、インバウンドの誘致促進事業を実施します。a. 外国人観光モニターツアー開催、b. おもてなし（外国人向け）対応事業、c. 飲食店のメニューの多言語化支援、d. Wi-Fi 環境の整備、e. 各種標識の多言語化、f. 商店街等の免税対応支援、g. ハラル対応等。



主 体 市（商工振興課・広報課・政策企画課・国際交流室）

連携先 船橋商工会議所、業界団体、市民、国・千葉県



東関東自動車道谷津船橋インターチェンジ



成田国際空港

写真提供：成田国際空港株式会社

重点プロジェクトの役割分担

本戦略プランにおける重点プロジェクトは、関係主体がそれぞれの役割を主体的に担いつつ、相互に連携することで、本戦略プランの施策・事業を効果的かつ効率的に推進します。

	主体（★）・連携先（○）					
	市	商 工 会 議 所	業 界 団 体	大 学 ・ 教 育 機 関	市 民	国 ・ 千 葉 県
①つなげる（「チーム船橋」プロジェクト）						
① - 1 「チーム船橋」推進プロジェクト	★	○	○		○	
① - 2 共同ビジネスマッチング事業	○	★	○			
① - 3 企業等のHP等活用支援事業	★	○	○			
②育てる（「人」が輝くプロジェクト）						
② - 1 若手（U 40）等創業及び第二創業者育成事業	★	○	○		○	
② - 2 ダイバーシティ推進事業	★	○	○		○	
② - 3 インターンシップ推進事業	★	○	○	○		○
② - 4 地域産業を担う子供育成事業	★	○	○	○	○	
③集める（「賑わい」創出プロジェクト）						
③ - 1 商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業	★	○	○		○	
③ - 2 個店の魅力向上事業	○	★	○		○	
③ - 3 まちづくり協定の推進	★	○	○		○	
③ - 4 大型商業施設連携支援事業	★	○	○			
③ - 5 観光・文化地域活性化推進事業	★	○	○		○	
④極める（イノベーション創出プロジェクト）						
④ - 1 成長産業（医療・健康・環境等）の立地促進	★	○	○			○
④ - 2 ベンチャー企業育成事業	★	○	○			
④ - 3 製造・研究所賃貸施設の整備支援事業	★	○	○			
④ - 4 中小企業の開発力・販売力向上支援事業	★	○	○	○		
④ - 5 工業団地強化推進事業	★	○	○			○
⑤広げる（ビジネスチャンス拡大プロジェクト）						
⑤ - 1 海外販路拡大支援事業	○	★	○	○		○
⑤ - 2 国内外へ広がる販売拠点事業	★	○	○		○	○
⑤ - 3 インバウンド誘致促進事業	★	○	○		○	○

商工業戦略プランの推進に向けて

推進組織の設置

本戦略プランの推進に当たり、船橋商工会議所や業界団体・事業者、市民、大学・教育機関、行政などの関係主体が継続的な進行管理及び更なる発展に向けた意見交換を行うことが出来る「(仮称) 船橋市商工業戦略プラン推進会議」を新たに設置します。

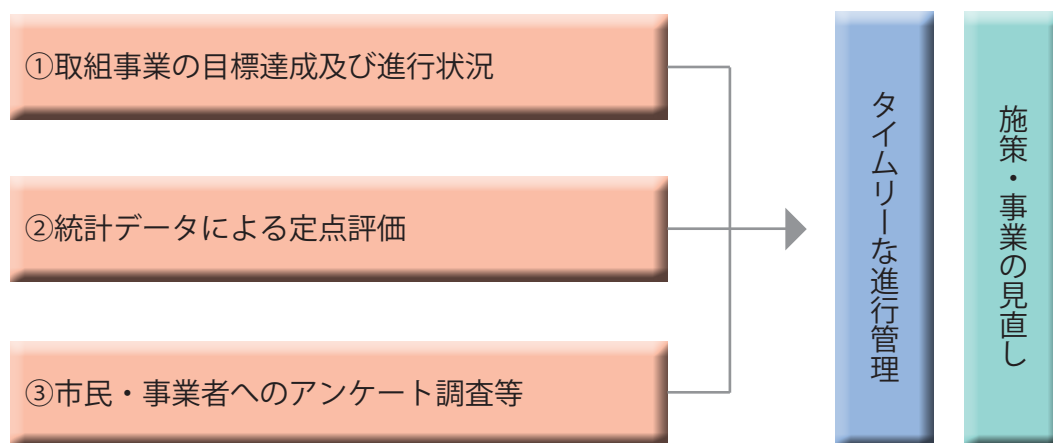
また、5つの重点プロジェクトは、推進会議と同様に関係主体で組織し、事業を推進します。なお、「(仮称) 船橋市商工業戦略プラン推進会議」は、各プロジェクトの横の連携、調整及び全体の進行管理を行います。

戦略指標

本戦略プランで掲げた事業の推進状況は、取組事業ごとに設定する目標値の達成度及び事業の進行状況を年次で確認し、必要に応じて事業の見直しを図ります。

また、あわせて各戦略の実施効果を測る指標として、統計データによる定点評価を概ね5年毎に実施します。

これらの評価で検討すべき問題点・課題が明確になった際には、市民・事業者へのアンケート調査等を実施し、本戦略プラン策定時に実施したアンケート結果と比較する等、実状に即した正しい評価を行います。



進行管理の徹底とフレキシブルな施策・事業の見直し

上記の推進組織で本戦略プランの指標を検証し、各取組の進行状況と事業の実施評価を行います。また、検証の結果、十分な効果が出ていない分野は、フレキシブルに施策・事業の見直しを行います。

**ONLY ONE CITY
FUNABASHI**

船橋市商工業戦略プラン

船橋市経済部商工振興課

TEL047-436-2472 FAX047-436-2466

〒273-8501 千葉県船橋市湊町 2-10-25

shokoshinko@city.funabashi.lg.jp